

令和4年度アクション・プラン【北播磨県民局】

I 目指す姿

北播磨地域は「農」と「食」、自然、歴史・文化、地場産業など、豊かで多彩な地域資源を有している。また、中国自動車道や山陽自動車道など高速道路の結節点として交通の要衝を形成している。

これらの地域特性を最大限に活用し、北播磨が誇る「農」と「食」を核に、①ここにしかない強みを活かした北播磨「農」と「食」の創出、②北播磨の魅力創出・再発見、③若者の活躍を支える北播磨、④いきいき暮らせる安全安心な「北播磨」の創出を柱とし、コロナ禍による社会情勢の変化や県民のニーズ等に柔軟に対応しながら施策を展開し、活力と元気に満ちた持続可能性の高い北播磨を創出する。

【目標】

数値欄の上段(網掛)は目標値、下段は実績値

K P I	目標設定の時点	R2	R3	R4	R5	R6
農産物直売所の販売額		前年度+1億円	前年度+1億円	前年度+1億円	前年度+1億円	前年度+1億円 (5億円増加/5年間)
	31.9億円(H30)	32.8億円	R4.4頃 判明			
新規就農者数		30人	30人	30人	30人	30人 (累計150人/5年間)
	19人(H30)	31人	R4.8頃 判明			
観光客入込数		14,355千人	14,640千人	14,920千人	15,200千人	15,500千人 (H30の10%増)
	14,045千人(H30)	10,809千人	R4.9頃 判明			
若年層(20~39歳)の転出入数		△400人	△300人	△200人	△100人	±0人
	△487人(H30)	△994人	△1194人			
地場産業の生産額		960億円	960億円	960億円	960億円	960億円 (H30を維持)
	957億円(H30)	846億円	R4.9頃 判明			
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合※		63%	64%	65%	66%	67% (H30の10%増)
	60.7%(H30)	62.6%	65.7%			
住んでいる地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思う人の割合※		34%	34.8%	35.5%	36.2%	37% (H30の10%増)
	33.5%(H30)	35.2%	39.8%			

※出典：「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査

II 取組の方向性

(地域の元気づくり)

北播磨地域は、最高級の日本酒を醸す酒米「山田錦」をはじめ、「黒田庄和牛」、ふるさとの味「巻き寿司」などの豊かな「農」と「食」、日本遺産に認定された播州清水寺や一乗寺などの歴史文化財、播州織や三木金物などの地場産業、といった様々な地域資源を有している。これら地域資源を磨きあげながら、交流人口・関係人口の拡大を図り、地域の元気づくりにつなげる。

(人口対策)

北播磨地域の人口は、平成12(2000)年の298,390人をピークに減少に転じ、人口減少に拍車がかかっている。このため、定住人口の減少抑制に向け、若者の雇用の創出や移住の促進を図り、防災・子育て・医療・福祉など安全安心に暮らすことができるまちづくりを進め、地域の元気づくりを進めるなかで取り組む北播磨の未来を担う人材育成を通じて、シビックプライドの醸成を図る。

Ⅲ 具体的な取組

(地域の元気づくり)

1 ここにしかない強みを活かした北播磨「農」と「食」の創出

北播磨の素晴らしい「農」と「食」の魅力発信や、その生産を支える担い手や産地に対する支援等により、付加価値の向上やブランド力の強化を図り、持続可能な「農」と「食」を創出する。

【主な事業】

①北播磨 GoodBerry 事業《新規・2,000 千円》

- ・新品種のいちご「あまクイーン」と「紅クイーン」の生産拡大や付加価値向上を支援

②北播磨「山田錦」特選日本酒販売促進事業《4,500 千円》

- ・北播磨産山田錦で醸す日本酒のオリジナル商品の開発、コンテストへの出品等を支援

③新産地育成に向けた新品種導入チャレンジ事業《6,960 千円》

- ・黒枝豆新品種「ひかり姫」産地化を促進

④北播磨「農」と「食」の魅力発信事業《10,000 千円》

- ・北播磨の「農」と「食」を体験できるイベントの開催
- ・市町や団体による地域ぐるみの取組を支援

2 北播磨の魅力創出・再発見

兵庫デスティネーションキャンペーン(兵庫 DC)や大阪・関西万博を見据え、北播磨の「農」と「食」や地場産業等の地域資源のさらなる磨き上げを図り、観光基盤を強化する。また、その魅力の発信により北播磨への理解を深め、交流人口・関係人口の拡大を図る。

【主な事業】

①旅する北播磨づくり事業《新規・6,000 千円》

- ・兵庫 DC に向けた観光コンテンツづくりやモニターツアーの実施
- ・「農」と「食」の体験コンテンツの磨き上げを支援

②地場産業の活性化による魅力あるふるさと製品の創出事業《3,200 千円》

- ・PR イベントや商談会等の開催支援
- ・「にっぽんの宝物」セミナーの開催支援

③JR加古川線、神戸電鉄粟生線、北条鉄道の利用促進・地域活性化の推進事業《3,000 千円》

- ・列車内鉄道絵画展、鉄道施設見学会の開催
- ・啓発カレンダーの作成、沿線ガイドの発行、地域鉄道利用促進への支援

④北播磨サイクル&フットパスの推進事業《5,500 千円》

- ・播磨中央公園サイクルコース完成イベントの開催
- ・フットパスのルート調査の実施

(人口対策)

1 若者の活躍を支える北播磨

若者による地域における創造的な活動の支援や、小・中学生のふるさとへの愛着の醸成を通じて、未来を担う人材を育成する。また、コロナ禍で生まれた地方回帰の流れをうまく取り込み、北播磨地域への移住・定住を促進する。

【主な事業】

- ① 高校生による“ふるさと”活性化事業《2,000千円》
 - ・地域住民や他校と連携・協働して行うふるさとの活性化につながる取組を支援
- ② 北播磨地域への移住促進事業《3,634千円》
 - ・都市部での移住相談やオンライン交流会の実施、移住希望者向けサイトの開設
- ③ 若者の北播磨企業への定着促進事業《3,300千円》
 - ・大学と北播磨地域企業との就職情報交換会の開催
- ④ 北播磨ふるさと情報の発信事業《7,510千円》
 - ・ふるさと川柳コンテスト、残しておきたい“ふるさと北播磨”写真コンテストの実施

2 いきいきと暮らせる安全安心な北播磨の創出

住民、事業者、行政が力を合わせ、自然災害への備えや地域防災力の強化、健康で快適な長寿社会の実現等、地域住民がいきいきと安全安心に暮らせる北播磨を創出する。

【主な事業】

- ① 北播磨圏域認知症対策の推進事業《1,990千円》
 - ・認知症ケア講座の開催、認知症カフェに関する情報発信等
- ② 自主防災組織パワーアップ事業《800千円》
 - ・自主防災組織を対象に、避難所運営に係る体験型研修会を開催
- ③ 北播磨「農村地域見守り隊」の育成支援事業《330千円》
 - ・地すべりに関する知識の習得のための研修会を開催
- ④ 不法投棄・不適正保管への地域一体となった取組の強化事業《3,400千円》
 - ・不法投棄防止地区の拡充、不法投棄防止活動推進員の活動支援